

皆で心合わせ 吹奏楽に情熱

「部活をがんばるぞという熱意や新鮮さも感じられました。」

若者コーナー

皆で心合わせ
吹奏楽に情熱

中嶋美結14 中学生

(荒尾市)

私はゴールデンウィーク明けに行われた部活動発会式に、吹奏楽部の一員、そしてキャプテンとして参加しました。1年生、2年生の時とは違っ

た緊張感があり、これから18人で部活を頑張るぞという熱意や新鮮さも感じました。

去年の11月に先輩方が引退されて、部員が19人から10人と一気に減りました。吹奏楽部は皆で心を合わせて一緒に吹くことで一つの曲ができあがります。だから、人数が多ければ多いほどたくさんの楽器を奏でて演奏し、より迫力のある良い演奏ができます。

キャプテンとして活動

始めて正直不安が大きかったです。これまで講習会や演奏会に参加して、分からないことを聞いたりお互いに教え合ったり、仲間と一緒に成長できたと思います。また、一人一人が人数は少ないけれども、良い演奏をしようとする練習を頑張っている姿を見て、不安より、皆と演奏する楽しさの方が大きくなりました。

私たちが吹奏楽部の目標は7月に行われる熊本県

吹奏楽コンクールで金賞をとることです。新しい部員が8人も増え、18人となりました。これから私は、一日一日吹奏楽部で活動できる時間をこれまで以上に大切にしていきたいです。

